令和8年度　事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	高瀬渓谷 治水とエネルギー探訪	事業経緯	継　続	実施体制	後　援	担当所属	長野支所
事業名（大項目）	地域の利用･整備･保全に関する広報事業	分類名（中項目）	広報･啓発活動支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

高瀬渓谷に連なる3つのダムをめぐり、私たちの暮らしや安全を守るダムの役割に対する理解をより深めるとともに、これからの時代に向けダムと水源地をどのように生かしていくか考えてもらう契機とする。

2. 事業実施体制

主 催：すいりゅう･いきいきネットワーク
後 援：（一社）北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

日 時：令和8年10月3日（土） 9:30～16:00

行 程：
大町エネルギー博物館（館内･屋外見学）～大町ダム（情報館、天端･内部見学ほか）
～七倉ダム（ダム下広場）～新高瀬川発電所～高瀬ダム（天端）
～大町ダム管理所エネルギー博物館

参加者：一般公募20名（小学生以上）

4. 事業実施による効果（評価･貢献度等）

平成28年に大町ダム完成30周年の記念に開催した本事業が好評を博したため、以来独立した催事となったものである。
ダムの役割についてあらためて理解を深めるとともに、ダム周辺の自然環境の素晴らしさと電源開発等を通じた「人の営み」の歴史を知る、そして、これからの地域づくりにダムをどう活かしていくか考える契機となった。



大町エネルギー博物館



大町ダム



七倉ダム



高瀬ダム